

ぎがし 月報

加古川市議会事務局

令和7年(2025年)1月6日 No.627

令和6年第5回市議会（定例会）が開催されました

第5回市議会（定例会）は、12月4日から12月20日までの17日間の日程で行われました。
会期中、令和6年度一般会計補正予算など市長提出議案36件について審議され、いずれも
原案のとおり承認、可決、同意、推薦されました。
一般質問は、12月5日及び6日に13人の議員によって行われました。
また、請願1件が提出され、不採択となりました。

議決件数

区 分	専 決	予 算	条 例	単 行	契 約	人 事	合 計	請 願
市長提出議案	1	14	8	6	4	3	36	1
議員提出議案							0	

議決結果及び会派等の賛否一覧

◆市長提出議案

※○は賛成、×は反対。

番 号	件 名	結果	創	公	市	維	未	無
議案第80号	専決処分の承認を求めること（令和6年度加古川市一般会計補正予算（第4回））	承認	○	○	○	○	○	○
議案第81号	令和6年度加古川市一般会計補正予算（第5回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第82号	令和6年度加古川市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第83号	令和6年度加古川市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第84号	令和6年度加古川市介護保険事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第85号	令和6年度加古川市学校給食費管理事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第86号	令和6年度加古川市水道事業会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第87号	令和6年度加古川市下水道事業会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第88号	加古川市事務分掌条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第89号	加古川市立学校設置条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	×
議案第90号	市道路線認定のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第91号	市道路線廃止のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第92号	指定管理者の指定のこと（加古川市営駐車場）	可決	○	○	○	○	○	×
議案第93号	指定管理者の指定のこと（加古川市立総合体育館 ほか1件）	可決	○	○	○	○	○	×

番 号	件 名	結果	創	公	市	維	未	無
議案第94号	指定管理者の指定のこと（加古川市総合福祉会館）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第95号	姫路市及び加古川市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	×
議案第96号	（仮称）加古川中央こども園新築工事請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第97号	（仮称）加古川中央こども園新築に伴う電気設備工事請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第98号	（仮称）加古川中央こども園新築に伴う機械設備工事請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第99号	加古川市かわまちづくり賑わい交流拠点整備運営事業建設・譲渡契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第100号	令和6年度加古川市一般会計補正予算（第6回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第101号	令和6年度加古川市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第102号	令和6年度加古川市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第103号	令和6年度加古川市介護保険事業特別会計補正予算（第3回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第104号	令和6年度加古川市公園墓地造成事業特別会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第105号	令和6年度加古川市水道事業会計補正予算（第3回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第106号	令和6年度加古川市下水道事業会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第107号	加古川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第108号	加古川市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	×	○	×
議案第109号	加古川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第110号	加古川市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	×	○	×
議案第111号	加古川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第112号	加古川市会計年度任用職員の給与及び報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第113号	加古川市固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めること（北面 和則氏）	同意	○	○	○	○	○	○
議案第114号	加古川市固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めること（山本 将氏）	同意	○	○	○	○	○	○
議案第115号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること（西垣 憲明氏）	推薦	○	○	○	○	○	○

◆請願

※○は賛成、×は反対。

番 号	件 名	結果	創	公	市	維	未	無
請願第6号	学校給食の無償化を求める意見書の提出及び地元食材を生かした学校給食の実施を求める請願	不採択	×	×	○	○	○	○

◆会派略称及び所属議員

令和6年12月20日現在

◆創生加古川（創）	◆公明党議員団（公）	◆かがわ市民クラブ（市）	◆加古川維新の会（維）	◆かがわ未来の会（未）	◆無会派（無）
岩本泰典・清水玲子・山本賢吾 藤原繁樹・東田寿啓・大野恭平 西村雅文・松本裕之・織田正樹 中村亮太・木谷万里 玉川英樹（議長）	山崎兼次・岡田妙子 桃井祥子・白石信一 小林直樹・相良大悟	井上恭子・谷 真康 渡辺征爾・稲次 誠 山本一郎	橋本 南・落合 誠 中山俊明	藤原みつえ・柘植厚人 森田俊和	※会派に属さない議員 立花俊治・橋本和彦

※原則として議長は議案の採決に加わらない。

一般質問

一般質問では、13人の議員が質問に立ち、各部長から答弁がありました。
質問議員及び質問項目は次のとおりです。

○小林 直樹（公明党議員団）

【一括方式】

1. 道路インフラにおける事前防災及び減災対策の着実な実行について

○稲次 誠（かこがわ市民クラブ）

【一括方式】

1. 自転車盗の件数低減に向けた取組について
2. 公共下水道区域の課題への対応について

○岡田 妙子（公明党議員団）

【一括方式】

1. 視覚障がい者の情報取得に係る支援と音声コードの普及について

○橋本 和彦（無会派）

【一括方式】

1. 自然災害の対応策について
2. 小中学校等の教育現場の実態と教員の負担軽減の対応策について

○山本 一郎（かこがわ市民クラブ）

【一括方式】

1. 協働のまちづくり推進事業について

○藤原みつえ（かこがわ未来の会）

【一問一答方式】

1. HPVワクチンと子宮頸がん予防の関係について
2. HPVワクチン以外の子宮頸がん予防について

○落合 誠（加古川維新の会）

【一括方式】

1. 有害鳥獣対策の推進について
2. 有機農業の推進とオーガニックの普及について

○柘植 厚人（かこがわ未来の会）

【一括方式】

1. 市街化調整区域における土地の有効活用について
2. より利用しやすい産後ケア事業について

○中山 俊明（加古川維新の会）

【一括方式】

1. 市役所に事業所内保育所を設置することについて

○清水 玲子（創生加古川）

【一問一答方式】

1. ひきこもりの状態にある人やその家族への支援について
2. 別府駅周辺における受動喫煙防止対策について
3. スポーツ交流館における長期修繕にかかる対応について

○立花 俊治（無会派）

【一括方式】

1. 他の公費助成制度利用時のこども医療費の支払方法について
2. ナガエツルノゲイトウ対策について
3. 播磨臨海地域道路について
4. 公契約条例の制定について

○織田 正樹（創生加古川）

【一括方式】

1. 空き家・空き地対策について

○橋本 南（加古川維新の会）

【一括方式】

1. 持続可能な町内会運営について
2. 本市と兵庫県との連携について

視察報告

市議会の各常任委員会及び議会運営委員会では、他都市の先進的な取組を本市の市政向上に役立てることを目的に視察しています。

今月号では、総務常任委員会の視察報告書を要約のうえ掲載します。

総務常任委員会（日時：令和6年11月5日～7日） **報告者** 委員長 落合 誠

①岐阜県美濃加茂市「美濃加茂かわまちづくりの取組について」

事業の概要

美濃加茂市は、平成21年、「人と人・川と街をつなぐ」をコンセプトに、市南部を流れる木曽川や自然環境を生かしたかわまちづくりを計画した。地域・商工会・NPO法人などを中心とした「かわまちづくりガヤガヤ会議」からスタートし、翌年に有識者を含めた「かわまちづくり協議会」を立ち上げ、基本計画を策定した。国土交通省のかわまちづくり支援制度に登録後、約10年かけて木曽川沿いにある中之島公園をリニューアルし、平成30年4月にラフティングやBBQ、カフェなど様々な楽しみ方ができる「リバーポートパーク美濃加茂」が誕生した。指定管理者による管理運営の下、施設の魅力向上のため、指定管理者が自己資金でデザインチームをつくり、建物のデザインから設置まで実施することで、フォトジェニックな空間を演出している。また、指定管理者制度と都市公園設置管理許可制度を併用し、自主事業としての規模と自由度を大きくすることで、指定管理者が来訪者増加のための取組を積極的に行い、収益が得られる事業運営につながっている。さらに、指定管理者・地域活動団体・行政が連携し、マルシェや音楽等の各種イベントを定期的で開催することで、年間の来訪者数はリニューアル前の約4万4,000人から令和5年度は約19万人に増加するなど、「まちなかアウトドア」の拠点として憩いと賑わいの空間を創出している。



木曽川とリバーポートパーク美濃加茂のビジターハウス

視察を終えての所感

一見は木曽川の河川敷であるが、実際は都市公園であることが最大の特徴である。本市のかわまちづくりにおいても、河川敷と土手だけでなく、川の周辺も活用する必要性を感じた。また、指定管理者が自らのアイデアで集客や収益を増やすことで、指定管理事業としての継続的な努力につながっていると考える。定期的なイベント実施や、SUPヨガ・サウナ船・こたつBBQなどの新たな取組を実施するなど、会場として選びたくなる視点と来場者がまた来たくなる工夫により認知度がアップし、当初の目標来場者数を大きく上回っている。本市では補助金を活用したかわまちづくりを推進しているが、民間のアイデアをうまく活用し、行政と地域団体・イベント実施団体が継続的にウィンウィンな運営ができる仕組みづくりについては大いに参考とすべきである。

②愛知県豊川市「防災ドローン航空隊の取組について」

事業の概要

豊川市は、災害時の被害状況を災害対策本部において的確に把握するため、災害情報収集機器整備事業として、平成29年度に防災用ドローンを導入し、同時にドローン航空隊を結成した。現在、4機を保有しており、航空隊の隊員は82名となっている。令和5年6月に発生した台風2号による大雨で河川が氾濫し、市内全体で500件を超える住家の浸水や、1,400台を超える自動車の水没被害、道路の

通行止めや土砂災害が発生したが、人が立ち入れない場所でも空撮画像により被害状況の確認が可能となり、迅速な復旧活動の支援に結びついている。また、災害時のほか、平常時においても火災後の原因調査や総合防災訓練での訓練状況の空撮、広報紙に掲載する写真の空撮など様々な用途で活用しており、シティセールス、観光、産業、農政、建設、道路、河川、教育、文化財などの面でも随時検討し、有効活用を図っている。さらに、豊川流域で隣接している新城市と連携した「東三河ドローン・リバー構想推進協議会」を令和2年に設立し、物流・作業省力化・災害対応のため官民協働のネットワークを構築するなど、ドローンを活用し、多様な機関と課題解決に取り組んでいる。



豊川市保有のドローン

視察を終えての所感

災害時に限らず、平常時に他の部署でも航空撮影などにドローンを活用することで、より有効なものとなりコストパフォーマンスも良くなると考える。また、ドローン製造元の民間企業と応援協定を結ぶことで、市職員への操縦技術の学習支援や、災害発生時における応援体制が期待できるとのことであった。本市においても、長期的な視点での防災対策や自力での情報収集力が必要であると考え。さらに、加古川流域や2市2町を中心とした広域連携の取組により、大規模災害に備える必要性を感じた。

③静岡県富士市「人口減少対策・シティプロモーションについて」

事業の概要

富士市では、市の知名度や都市イメージを向上させ、人・モノ・情報の交流を活性化させるため、富士市シティプロモーション基本方針を策定している。この方針に基づき、市長が「富士市の顔」としてトップセールスを担い、全職員がシティプロモーションの担い手であるという意識をもち、市の営業マンとして全国に富士市を発信している。市の公式魅力発信キャラクター「さもにゃん」を活用した各種プロモーショングッズの展開やSNSでの情報発信、トラックボディプリントなどにより市の魅力を発信するとともに、中学生等を対象に、自らのまちに関心と興味を持ち郷土愛を育むことを目的として、富士市の魅力と課題を学校の授業を通して考える機会を提供するワークショップを実施している。また、一般公募と各機関からの推薦を受け選出された委員で構成される富士市シティプロモーション懇話会において、市の魅力発信についての自由な意見を広く聴取し、事業に反映している。さらに、移住者に多い子育て世代や働く世代の女性たちと共に取り組む移住定住応援企画「富士このみスタイル」において、企業や行政から依頼を受けた仕事を複数でシェアしてチームで働く新しい働き方「ワークシェア」を推進し、移住者同士のコミュニティづくりや地域・社会とのつながりの創出を後押しすることで移住者を定住者へつなげるなど、市民・地域の各種団体・企業等との協働により、オール富士市として効率的・効果的にシティプロモーションを行い、一層の推進を図っている。



視察を終えての所感

新人職員が市内のおすすめスポットを紹介するためのマップを作成する取組や、そのマップに基づくバス旅行を企画するなど、全職員がシティプロモーションの担い手であるという意識を持ち、オール富士市でのシティプロモーションを効果的に行っていると感じた。人口減少社会の中、将来的な定住者の獲得のためには、幼少期のより良い経験と思い出づくり、さらには若年層や子育て世代への応援体制など、連続的な施策を長期的に実施する必要がある。本市においてもブランド戦略を確立し、郷土愛やまちへの誇りを醸成し、市内外へ向けた魅力発信の取組として、今後の参考としたい。

各常任委員会を開催しました

条例・補正予算など議案の審査、所管事務に関する調査を行いました。付託案件審査を除く内容は次のとおりです。

■総務常任委員会（12月10日開催）

所管事務に関する調査(報告事項)

〔企画部〕

◇旧上荘小学校跡地にかかる方針について

■福祉教育常任委員会（12月11日開催）

所管事務に関する調査(報告事項)

〔教育委員会〕

◇「令和7年加古川市はたちの集い」の開催について

所管事務に関する調査(質問事項)

〔こども部〕

◇HPVワクチン（キャッチアップ接種）の期間延長に係る本市の取組について

■産業環境常任委員会（12月12日開催）

所管事務に関する調査(報告事項)

〔産業経済部〕

◇令和6年度加古川市花火大会の実施結果について

〔建設部〕

◇「日岡山公園再整備賑わい拠点創出・管理運営事業」再公募に向けた見直し方針案について

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 議 会 の う ご き ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

——令和7年1月の常任委員会開催予定——

月日(曜日)	日 程
1月17日(金)	総務常任委員会
20日(月)	福祉教育常任委員会
21日(火)	産業環境常任委員会
	※開会時刻はいずれの日も午前9時30分の予定です。

<発 行> 加古川市議会事務局 議事総務課
 〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000
 電話：079-427-9304・FAX：079-424-9043
 E-mail:gikai_soumu@city.kakogawa.lg.jp
 ※ご意見などがございましたら、議会事務局までお寄せください